

CAD/CAM システムを使用した最新の審美・インプラント修復補綴

山下恒彦

審美歯科が歯科治療の一カテゴリーとして認知されるようになって久しい今日、その治療に CAD/CAM System が加味されたことで Esthetic Zone への審美補綴に於いて、強度や色調表現等で驚異的な発展を遂げ、精度や使用する材料についても現在進歩し続けている。また、スキャニング方法や補綴物の加工方法でも、口腔内デジタル印象や 3D プリンター等の登場により、補綴手法自体に変化を与えるようになってきている。

また審美インプラント治療に於いても審査診断の治療計画段階から最終補綴物装着に至るまで、以前より行われきた経験だけを頼りにしたアナログ的インプラント治療とは一線を隔し、CAD/CAM テクノロジーを駆使することで患者に対してより正確で、外科侵襲の少ない所謂ミニマルインターベンションコンセプト治療が行われるようになり、より審美的なセラミック修復がおこなわれてきている。

本講演では CAD/CAM System を用いた審美歯科治療の現在と、近未来に行われるであろう治療体系についての解説をおこない、Digital Esthetic Dentistry の将来性について検証していきたい。

山下 恒彦 略歴

- 1984 大阪歯科学院専門学校 卒業
- 1988 大阪セラミックストレーニングセンター 修了
- 1988 米国にて DenTech International,Inc 開業
- 1989 USC 歯学部補綴科非常勤講師
- 1991 日本大阪にてデンテック インターナショナル(株) 開業
- 1995 UCLA 歯学部 顎顔面インプラント補綴科研究員
- 1997 ハワイにて DenTech International,Inc 設立
- 1999 USC 歯学部ポストグラジュエート生涯研修科専任講師
- 2000 The Aesthetic and implant Technology Institute 所長
- 2005 日本歯科大学東京短期大学 非常勤講師、新東京歯科技工士学校 特別講師
- 2006 大阪歯科大学歯科技工士学校専攻科 非常勤講師、札幌歯科学院専門学校 非常勤講師
- 2007 横浜歯科技術専門学校 非常勤講師

所属・認定医等

Academy of Ossteointegration

American Prothodontic Soceity (Associate Member)

Ossteointegration Study Club of Southern California (Vice President)

Pacific Coast Soceity of Prothodontic

OJ 常任理事

日本歯科 CAD/CAM 学会理事

日本歯科技工士会 認定講師